

2020年3月9日

高等教育キーパーソン各位

地域科学 KKJ セミナーニュース 550
中長期経営計画を支える資産運用シナリオ――

大学・財団法人の資産運用～検証と深化2

～ 原則と歴史から／国際事例に学ぶ ETF の活用／新体制への移行プロセス ～

3月27日（金）開催

ご参画・ご派遣のお願い

現在、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大 ⇒ 経済・企業活動への影響と今後への不透明感から、世界的に株式、REIT、債券金利、為替が乱高下し、振れ幅の大きい状態が続いております。

新型コロナウイルスの感染は、どこまで拡大するのか？ 金融市場のパニックは、何処までいくのか？ 法人の資産運用への影響は、どこまで大きなものになるのか？ など、気をもんでおられる運用担当者も多いことかと拝します。また、今後、担当責任者としての認識や判断を問われることが想定されます。一喜一憂することなき、“資金運用への定見”をと念じております。

本セミナーでは、学校・財団法人の資産運用スペシャリスト及び世界2大運用会社の講師陣を迎え、下記の火急のテーマについて、法人運用のホットな事例を交えて、わかりやすく具体的に紹介・解説いたします。

1. 新型コロナウイルス・ショックの渦中における
法人資産運用のチェックポイント
2. ショックの渦中とその後を見据えた法人資産運用の在り方・考え方
 - (1) 法人の中期事業計画／収支計画との整合
 - (2) 安定した運用収入
 - (3) 中長期的な運用元本の保全・成長
 - (4) 組織としての資産運用管理のカバナンスを良い状態にキープ
3. 上記2. の目標達成を具現化する為の運用計画の策定と実施の方法

つきましては、ご多用の折とは存じますが、貴学のキーパーソン各位に、ぜひともこの機会にご参画・ご派遣を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、ご関心の各位にご転送・ご案内いただけましたら、幸いです。
パンフレット版は、下記よりご覧いただけます。

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seminar/200327.pdf>